

個人目標設定シート

目標設定期間		作成日		職務・役割等級			氏名		
令和 4年 10月～令和 5年 3月		令和 4年 11月 (日)		[Redacted]			[Redacted]		
行動目標	目的	ウェイト	1点	3点	5点	本人評価	上司評価	決定評価	
業績貢献	① [Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	
	② 自拠点のアピールポイントを作る。	アピールポイントを作成することで営業時のフォローがスムーズになる。	自拠点の悪い所は残し悪い事は改善を行い、利用者満足度UPに努める。	今まで行けなかった新しい取組(行事等)を行う。	自拠点のアピールポイントを作りその外音にフォローでフォローする。	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	
	③ 他拠点との連携を図る	他拠点と連携を図る事でお互いの情報が共有できる。チームワークが深まる。	定期的に拠点と連絡を取り情報の共有を行う。	お互いの施設の課題点などの話し合いを行い解決策を見つめる。	困った時にお互いが相談出来る。常に他拠点との情報交換が行えている。	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	
コンピテンシー	⑤ 清潔の確保	身の周りを整理整頓する事で仕事効率UP	1日1計画を女体の身の周りの整理整頓を行う。	施設内が整理整頓されお掃除UP。	身の周り、施設内ともに整理整頓された環境で業務に取り組める。	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	
	⑥ コミュニケーション向上	わかりやすい表現で物事を伝えられる。	音声が人に積極的に声を掛けるコミュニケーションをとる。	職場を明るくする雰囲気作りを行う。利用者への笑顔を増やす。	相手に合った言葉遣いでコミュニケーションをとる。	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	
	⑦ [Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	
知識・スキル	⑧ 個別機能訓練を通して利用者の身体機能UP	利用者が身体機能UPする事で利用者、スタッフともに負担が軽減する。	日々のモチベーションを高める。	自身で得た情報を他者に共有する。	スタッフ間でも個別話し合いを行い、利用者の身体機能UPに合わせた見直しをする事で利用者身体機能UP	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	
	⑨ 想像力を豊かにする。	想像力を豊かにする事でいいアイデアを生み出す。	睡眠時間をしっかりととる。	積極的に様々なものに触れ合う。興味を持つ(ト、物、etc...)	物事に対して「何故?」を追求する。	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	
社長設定	⑩ 価値観共有	価値観を共有する事でよい良いチームが育ち、いい介護が提供できる。	自分の意見ばかりを相手に押しつけてしまわない。	他者と意見を交換する事で価値観の共有が出来る。	価値観を共有する事が出来、同じ思いで業務に取り組める。	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	